



12月 園だより



2023年も残すところ1ヶ月となり、1年を振り返りながら年の瀬を感じるこの頃、子どもたちは心も体も成長し、4月5月頃が懐かしく感じられます。今月も一人ひとりを大切にしたい保育を行ってまいります。

【お知らせ】◆12月よりりす組にお友達が1名入園し9名になりました。保育園全体の人数は124名です

【12月の予定】

12/5 歯科検診
12/12 お楽しみ会リハーサル
12/13 誕生会
12/19 お楽しみ会リハーサル
12/23 お楽しみ会
12/29～
1/3 休園
地震・火災避難訓練(日時未定)



【お楽しみ会】

12月23日(土)与那原町かなちホールでお楽しみ会を行います。詳しい日程は、後日手紙を配布しますのでご確認ください。

【園長のひとりごと】

今月は、虐待(不適切保育)について尚徳福祉会の考え方について紹介します。虐待と一言で言っても「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト」「心理的虐待」などがあり、それぞれに定義が存在します。その中でも下記に書いたものに関しては、保育園でもっとも起こりうる虐待行為だと思います。

保育園で虐待行為があった場合、それに気づいた職員は園長などに報告し聞き取りなどを行います。そのためには、職員一人ひとりがどんなことが不適切保育に当たるのかをしっかりと認識しておくことが大切です。

【法人内交流研修を実施しています】

尚徳福祉会は鳥取・東京・神奈川・沖縄で保育園を運営しています。

沖縄県には「与那原ベアーズ」「与那原ベアーズⅡ」の2園がありますが、その2園で子どもをはじめ職員同士の交流を行って行きたいと考えています。交流を行うことで、それぞれの良さを学び、今以上に子ども主体の保育を実施していくことができると考えています。そのため、ベアーズの職員がベアーズⅡの保育室に入る事もありますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【社会福祉法人尚徳福祉会虐待(不適切保育)に当たる行為を行わない】

- 肩や腕を乱暴に引っ張らない
- 嫌いな物を無理に食べさせたりしない。
- 子どもの言葉や行動を無視・放置しない。
- 大声で怒鳴ったり、命令的な口調を子どもに向けたり、聞かせたりしない。
- 子どもの行動を制限する等、身動きがとれない状況を作らない。
- 保育者の都合で無理に急がせることはしない。

【クロネコヤマトの宅急便がやってきた】

11月2日(木)ヤマト運輸さんのご協力で交通安全教室を実施しました。「クロネコヤマトのトラックに乗れるよ！」と声を掛けると子どもたちは大喜びで、前日から楽しみにしていた子どもの姿も見られました。当日、玄関に停車したトラックを見て、子どもも職員も大喜び！手作りの信号機を使って横断歩道の渡り方を教えてもらったり、トラック周りで遊んでいると運転手から見えないので危険ということなどを教えてもらったりしました。そして、普段入ることが出来ないトラックの冷凍庫の中にも入ることが出来「さむかった」と言いながら出て来る子どもたちの顔はニコニコ。感想を聞いてみると「楽しかった」との声が多く聞かれ、有意義な時間を過ごすことができたのではないかと考えています。今後も様々な体験を通して学びの場を作っていきたいと考えています。

【土曜保育に関するお願い】

インフルエンザ等の感染症が流行し、職員の休み等も増えてきています。その中で平日の保育を実施する為、与那原町より出されています「土曜日等の家庭保育についてのご協力願い」を再度ご一読頂き、ご協力を頂けると助かります。